

目 次

I . 総括研究報告

エンテロウイルス等感染症を含む急性弛緩性麻痺・急性脳炎・脳症の原因究明に資する 臨床疫学研究	1
多屋 馨子	
(資料1)急性弛緩性麻痺症例(2018年)に関する臨床調査質問票	15
(資料2)急性弛緩性麻痺症例(2015年)に関する予後調査質問票	18

II . 分担研究報告

1 . 成人の急性弛緩性麻痺、急性脳炎・脳症に関する研究	20
亀井 聡	
2 . エンテロウイルスD68(EVD68)診療におけるアレルギー医の役割に関する研究	22
八代 将登	
3 . エンテロウイルスに関連した急性弛緩性麻痺、急性脳炎・脳症に関する研究	25
清水 博之	
4 . 急性脳炎・脳症患者のアルボウイルス実験室診断・ウイルスサーベイランス	28
前木 孝洋	
5 . 急性脳炎(脳症を含む)症例からの病原体網羅的検索に関する研究	36
藤本 嗣人	
6 . 福島県における感染症関連神経疾患の発生動向調査とその病原体検索	39
細矢 光亮	
7 . 急性弛緩性脊髄炎における神経生理検査と画像検査の関連性の解析ならびに 新たに提案された急性弛緩性脊髄炎の定義に基づく日本の症例の検討	40
吉良 龍太郎	
8 . 2018年秋の急性弛緩性脊髄炎と重症下気道感染との関連に関する研究	43
奥村 彰久	
9 . 2015年秋に多発した急性弛緩性脊髄炎の末梢神経障害	48
鳥巢 浩幸 安元 佐和	
10 . エンテロウイルスD68流行期の小児の急性弛緩性脊髄炎の神経画像所見に関する研究	52
森 壱 奥村 彰久	

III . 研究成果の刊行に関する一覧表	55
----------------------	----